

P.1



# 令和4年度

# 大阪狭山市水循環協議会(第5回)

説明資料



令和4年 12月26日 (月)



### 本日の次第

### 1 大阪狭山市水循環計画について

- (1) 第4回協議会までの意見整理
- (2) 策定スケジュール
- (3) 大阪狭山市水循環計画(案)
  - 1. 計画の基本的なこと
  - 2. 大阪狭山市の現状と課題
  - 3. 未来の姿と計画の目標
  - 4. 施策について
  - 5. 計画推進のための取組

施策の進捗管理

キャッチコピー

### 2 審議

### (1) 第4回協議会までの意見整理

### 【目 次(案)】

### 【現状と今後の予定】

- 1. 計画の基本的なこと
- 2. 大阪狭山市の 現状と課題

8/1 第1回 協議会



- ・計画策定の趣旨、計画の位置付けを設定した。
- →本市の特徴であるため池などの水を活かして、よりよい **まちづくり**を行う。

3. 未来の姿と 計画の目標

- 4. 施策について
- 5. 計画推進のための 取組

計画書の構成について 計画期間、キャッチコピー

8/29 第2回 協議会

未来の姿について **3つの柱**を作成



市民アンケートを考慮して今後、 キャッチコピーを決定

協議会の意見をもとに8つ の施策を作成

事業・施策アンケートを考慮して今後、 具体的な施策を設定

・継続的に計画を推進していくための推進 体制を設定

【第4回協議会審議事項】

11/18 第4回

- ・計画書のターゲット層を設定
- ・中間見直しを含む計画期間を設定
- ・キャッチコピー案を作成

### (2) 策定スケジュール

- 今回の協議会で計画案を提示します。
- 1月下旬にパブリックコメントを実施して、最終計画案としてとりまとめます。

### 計画策定の流れ

本市の水循環の現状と課題の整理 未来の姿と計画目標の設定 内容の 検討 計画推進方策の検討

【今後の予定】

【現在の検討状況

ため池マップの作成 (現地調査・現状把握)

第1回協議会:令和4年8月1日(水の日)

第2回協議会:令和4年8月29日

市民アンケート調査の実施

第3回協議会:令和4年10月31日

事業・施策アンケート

第4回協議会:令和4年11月18日

第5回協議会:令和4年12月26日(今回)

パブリックコメント: 令和5年1月下旬から2月下旬(予定)

水循環学習会:令和4年11月26日

第6回協議会:令和5年3月(予定)

内閣府への申請:令和5年4月(予定)

計画の公表:令和5年4月

計画案 画 案 の 確 定

計画の策定

### 1. 計画の基本的なこと

中央:水循環についての説明

下:大阪狭山市水循環計画策定までの流れを記載

水循環基本法は、2014年(平成26年)に「健全な水循環」の

維持・回復に努めることを目的として制定されました。水の

利用に当たっては、健全な水循環への配慮に努めるとともに、

水循環に関する施策に協力することを求めています。

右:水の重要性を記載

### 見出し

市民が興味を 引くような表現

#### 模式図

水循環のイメージを しやすいように模式 図で表現

#### 水循環基本法

健全な水循環の維 持・回復に努めるこ とを目的に制定

### 水循環基本計画

水循環に関する施策 の基本となる計画



水循環基本計画は、2015年(平成27年)に水循環に関する加

策を総合的かつ計画的に進めることを目的とし、水循環に関

する施策の基本となる計画として策定されました。政府は、

水循環に関して講じた施策の取り組み状況を毎年国会に報告

しています。

#### なぜ水は大切なの?

水は、あらゆる生命の源であり、 生活に欠かすことができない大切な

この貴重な水資源が汚染されると 安心して使える水の量が足りなく なってしまうかもしれないのです。

#### 水の日を知ってる?

貴重な水資源や健全な水循環の 理解と関心を深めることを目的に、 8月1日を「水の日」と定めてい ます。

水は、正しく循環 させないといけな いんだよ。

「大阪狭山市水循環計画」は、多くの関係者が協働して、水循環

に関する様々な施策に取り組むための基本となる計画です。

next 大阪狭山市には

どんな水資源や

### 水の大切さ

水の大切さを再認識 していただく

#### 水の日

8/1が水の日である ことを周知

### 水循環の大切さ

水循環の大切さを 再強調

### 大阪狭山市水循 環計画

多くの関係者が協働 して取り組むための 基本となる計画

次章へのアプ ローチ

### 2. 大阪狭山市の現状と課題

● 左:水資源の現状

● 右上:予測される水資源に影響を与える要素

● 右下:現状と未来の予測から想定される課題

### マップ

水資源をイメージし やすいようにマップ 表示

#### 水資源の現状

本市の水資源の概要を説明

### ため池の様子

本市の特徴である ため池を知ってもら うために協調



### 人口減少

本市の人口推移を把握し、将来的に人口 が減ることを把握

#### 農家数の減少

農家数の推移を把握 し、農家数が減少傾 向であることを把握

### 気候変動

ゲリラ豪雨の発生回 数の推移を把握し、 短時間豪雨が増加傾 向であることを把握

#### 課題

これまでの課題整理

次章へのアプ ローチ

### 3. 未来の姿と計画の目標

中央:大阪狭山市の未来の姿

やすく表現

を表現

傷で表現

ための目標

水資源

未来の姿

3つの柱

左下:未来の姿を実現するための3つの目標

右下:3つの目標を達成するための8つの施策



- 水資源に期待する機能より施策を8つに分類
- 具体的な取り組みとアイディアレベルの取り組みを記載



### 1 治水

雨による水害を減らす取り組みを整理しています。

### 河川の管理

河川の改修、 維持管理 土砂対策

雨水を安全に 排除する施策

### 狭山池の 治水活用

雨水貯留による 水害の防止

洪水調整機能を 発揮する施策

#### 施策について





### 安心に出会える

雨による水害を減らす取り組みです

### 河川の管理

・河川の改修

現在の

河川の維持管理

#### 狭山池の治水利用

・雨水貯留による水害の防止

#### ため池の治水活用

- ・ため池の老朽化対策 ため池の状態・機能の

身近な水辺を見てみよう (webサイト:水辺へGO!) ■ \*\*\*

### ため池の 治水活用

ため池の老朽化対策 ため池の状態・機能の 整理

農業用水の確保だけ でなく治水効果を 期待する施策

#### ハザードマップの活用

- •洪水浸水想定区域図の公表 ため池ハザードマップの公表
- 水害時の避難活動



### 「ハザード マップ」の活用

洪水浸水想定区域図 の公表 ため池ハザードマップ の公表

水害時の非難活動

自然災害のリスクに 対応する施策

#### ITによるため池や水路の管理

- ・ドローンによる水資源の管理 ・定点カメラによる水位監視
  - ・デジタル技術によるため池の管理

#### ゲリラ豪雨の激甚化・頻発化への対処

- ・ため池の事前放流による貯水量の増加
- ・雨水貯留タンク・浸透ますなどの設置
- ・農業用ため池の低水位管理



### 今後考えられる取り組みの例

### 2 利水

水を様々な形で活用する取り組みを整理しています。

### 水の多目的利用 ·再利用

高度処理水供給施設 の設置 農業用水の非常時 防災用水利用 水を再利用して 循環させる施策

### 











### 水の音が聞こえる

水をさまざまな形で活用する取り組みです



#### 非常時の備え

災害用マンホールトイレの整備

自然エネルギーの活用

・施設の有効利用によるエネルギー生産



副池の太陽光パネル

### 非常時の備え

災害用マンホールト イレの整備

非常時に施設を 活用する施策

### 自然エネルギー の活用

施設の有効利用による エネルギー生産

> 地球温暖化への 対策を行う施策

#### 井戸水・地下水の利用

現在の取

・地下水源利用に向けた調査

·高度処理水供給施設

・農業用水の非常時

防火用水利用

- ・地下水源を利用した水環境整備
- ・災害時に使用可能な井戸の登録



#### 考えてみよう! ・デジタル技術によるため池の管理

他にも「いろんな取り組み」を

- ・水やエネルギーを活用した農業と福祉の連携事業
- ・狭山池の利水地域と連携した活動

### 今後考えられる取り組みの例

#### 3 教育 未来に水を引き継ぐ取り組みを整理しています。

### 学校での水に関 する学習

水に関する出前講座 水に関するデジタル 教材の貸与

水に関する学びを 提供する施策

### 施設見学による 学習

浄水場など上水道施 設の見学 下水処理場など下水 道施設の見学 狭山池博物館の見学 生活を守る施設の 存在を認識する施策

## 3 教育 ♣ 📆



### 3%を次世代につなぐ

未来に水を引き継ぐ取り組みです



#### 学校での水に関する学習

・水に関する出前講座

現在の

・水に関するデジタル教材の貸与

#### 施設見学による学習

- 浄水場など上水道施設の見学
- 下水処理場など下水道施設の見学
- ・狭山池博物館の見学

# Bulkasususis

#### 水教育イベントの実施

- ・狭山池シンポジウム
- •自然体験学習
- ・身近な水辺の 生き物調査





水と自然に興味を 持たせる施策

水教育イベント

の実施

「私の水辺 |大発表会

狭山池シンポジウムの

実施

自然体験学習

身近な水辺の生き物

調査

#### 地域の人材育成メニューの拡充

- 地域防災の指導者育成講座の開催
- ・農福連携による体験事業の実施
- ・講演会など生涯学習機会の提供



#### デジタル技術を活用した学習機会の提供

- ・スマホアプリを利用した水辺
- ·YouTubeを利用した動画配信
- ·VR体験コンテンツの制作



### 今後考えられる取り組みの例

### 4 広報

アイディアレベルの各種施策を例示

SNSの活用

インスタフォトコンテスト

LINEによる水の紹介

身近な水環境を

紹介する施策

みんなに水を知らせる取り組みを整理しています。



### 5 生態系

水と生きものが共生する取り組みを整理しています。

#### 第4章 施策について











水と生きものが共生する取り組みです

### 生物の 生息環境の保全

ヒメボタルの保護・育成 狭山池バタフライ ガーデンの整備・管理 野鳥の保護 生態系の保全活動と 生きものを

身近に感じる施策

#### 生物の生息環境の保全

・ヒメボタルの保護・

狭山池バタフライ ガーデンの整備・管理

・野鳥の保護



#### 木々・草花などの整備

様々な人による狭山 池周辺清掃活動

・市民協働による、河 川の除草・清掃実施



#### 水辺の生きものの調査

ヒメボタルの調査 保護講座開催

水辺でのバード ウォッチング



周辺清掃活動 市民協働による、河川 の除草・清掃実施 植物を保全する施策

木々・草花

などの整備

様々な人による狭山池

## 水辺の生きもの

ヒメボタルの調査・保護講 座の開催 水辺でのバード ウォッチング 牛き物の活動を 観察する施策

### ビオトープの整備

・学校敷地内や校区内のビオトープ整備や 維持管理の支援



#### 他にも「いろんな取り組み」を 考えてみよう!

- ・市民協働による植林・植栽の管理
- ・生物観察会の開催
- ・植物、昆虫などのフィールド調査
- ・絶滅危惧種・外来種などに関する学習会の開催

### 今後考えられる取り組みの例

### 6 景観

美しい水辺環境を守り・創出する取り組みを整理しています。

# ■ 6 景観 🚇 🔻









別が四季を活かす

美しい水辺を守り・創出する取り組みです



### 川・池の除草 ・清掃

市民協働による、河川 の除草・清掃実施 (アドプトリバー プログラム) 各地域での水辺関係 美化活動

水辺環境を守る施策

### 川・池・緑地

現在の

・公園の整備 狭山池公園

(遊歩道・桜並木) 副池公園 せせらぎの丘かがやき 広場 (狭山水みらいデン ター)

水辺による憩いの 場を提供する施策

#### 川・池・緑地・公園の整備

·狭山池公園 (游歩道・桜並木)

#### Q4の答え

•副池公園

せせらぎの丘かがやき広場 (狭山水みらいセンター)







### photospot

#### 他にも「いろんな取り組み」を 考えてみよう!

- ・ため池の周辺整備
- ・農業用水源利用がない、ため池の親水公園化
- 里山保全ボランティアの育成
- ・不法投棄防止への啓発活動

#### 川・池の除草・清掃

- ・市民協働による、河川の除草・清掃実施 (アドプトリバープログラム)
- •各地域での水辺関係美化活動

#### ため池の池干して

・水質改善対策として狭山池の池干し

### ため池の池干し

水質改善対策として狭 山池の池干し

水環境の水質を 改善する施策

### 今後考えられる取り組みの例

ため池を中心にしたフォトスポットの整備

### 7 観光

まちを活性化し良さを再認識する取り組みを整理しています。

水辺・水と関連 した施設の 整備・活用

大阪府立狭山池博物館 狭山池公園 (遊歩道・桜並木) レンガづくりの暗きょ 狭山神社 まちのシンボルを

活用する施策

## 7 観光

水に人が集う

水でまちを活性化させる取り組みです



地域ツアーメニューの拡充



天野街道ツ





狭山池まつりの花火

水辺を活用したイベント開催

桜並木ライトアップ

### 特産品・名所のPR (一例)

狭山池ダムカレー 大野ブドウ 特産品を活用する 施策

### 水辺を活用した イベントを開催

桜並木ライトアップ 狭山池まつり 狭山池 池底& 博物館ツアー 観光イベントを 盛り上げる施策

今後考えられる取り組みの例

### 8 コミュニテイ 水により支え手をつなぐ取り組みを整理しています。

地域での水辺 清掃・休耕地の ガーデニング

花いっぱい運動 市民協働による、河川の 除草・清掃実施人々が 集える場を 提供する施策

### 水辺を活用した イベント

地域での夏まつり フォトコンテストの実施 人と人とのつながりを 大切にする施策



ウォーキング コースの設定

陶器山元気ウォーキング 史跡講習とウォーキング 水辺を感じながら 健康になれる施策

今後考えられる取り組みの例

### 5. 計画推進のための取組

生態系

コミュニティ

● 中央上:大阪狭山市水循環協議会を中心に計画を推進

● 中央下: PDCAサイクルを実施し、継続的に計画を改善



#### 市民のかかわり

市民の計画へのかかわり方を表示

### 計画推進の 取組例

推進体制と進行管理 を強化するための取 組例を表示

### 施策の進捗管理

### 施策カルテ(案)

- 計画の進行管理として施策カルテ(案)を活用する予定
- 施策カルテ(案)は、8つの施策の取り組み状況を把握するために利用
- →継続的かつ効果的に具体的取組を確認します。

### 活動レベル

各施策の進捗を確認

### 連携体制

横ぐしの視点で各施 策が<mark>連携</mark>しているか を確認

### マッチング要望

横ぐし視点を活性化 するため、マッチン **グ要望**を確認

### 水循環協議会

上記を踏まえて、より良い仕組みとなるよう議論

施策カルテ 1	(案) ※記入	·····································				確認年月:	年 月	
理想の姿	1.治才	雨による水害を減らす~安	そ心に出会える	,~	SDGs	11 SARVING 13 RESERVE		
課題認識	気候変動による没 <del>小被</del> 害の増加の可能性があります。							
施策の方針	上下流域や	上下流域や様々な要素を一体に捉える流域治水により、効果的に浸水被害を低減します。						
3つの柱	☑水から守	守る ☑水を活かす ☑水を育む						
実現する姿		主な取り組み	活動レベル (1~5)	連携体制 (関連事業等)	マッチング要望 (あり/なし)	企画・提案・要望等	確認結果	
水から守る取り組み								
河川の管理:安定した流量を確保する		・川底の掘削などの河川の改修、維持管理 ・治水・土砂対策	4	西 余川ブロック 川整備計画	あり	企画:レジャーや憩いの場を提供 したい		
狭口心・光水利用 :利水容量を洪水調節に活用する		・雨水貯留による水害の防止	,	狭山池の事前放 流	あり	要望:管理を効率化したい		
ため池の治水活用 : ため池の洪水調 節機能を有効に活用する		・ため池の治水活用 ・降雨前の事前放流によるため池の低水位管理の 推進	1		あり	提案:農村地域防災減災事業などの事業制度を活用する		
ため池の治水活用 :ため池の役割を 明確にする		・ため池の状態・機能の整理 ・防災上重要なため池の老朽対策 ・防災上重要なため池の耐震診断	3		あり	企画:下水道(雨水)事業の一環と して検討する		
ハザードマップの活用 :水害リスクを 周知して適切な避難を促す		・洪水浸水想定区域図の公表 ・ホール・ボート・ボール・ボート・ボール・ボート・ボール・ボート・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール	4	部局後で実施	なし			
雨水対策の高度化 :流域内の関係 者と流域治水を進める		<ul><li>・河川の洪水リスク周知</li><li>・雨量の観測</li><li>・流域全体で水害を軽減させる治水対策</li></ul>	samp	大和川水系流 域治水プロジェ クト	あり	提案:雨水貯留タンク・浸透ますな どの設置状況を把握する		
雨水対策の高度化 :市街地の浸水 被害をなくす		<ul><li>・下水道の雨水整備</li><li>・持続可能な下水道事業の運営</li><li>・下水道広報活動の推進</li></ul>	4	下水道ビジョン	なし			
水を活かす	取り組み							
農業用施設の治水利用 :ため池・農 業用水路の治水機能を活用する		・農業用用排水施設の老朽化対策 ・マネジメント方策に関する検討	2	農業用施設整 備事業	あり	提案:農業用用排水路の現状を 調査する		
水を育む取り組み								
地域防災力の育成・強化:自分自身や家族の命と財産を守る		・研修・避難訓練の実施 ・地域防災力の育成・強化	4	自主防災組織訓練	なし			



### キャッチコピー

● 前回の協議会、市民意見などから、キャッチコピー案を5つに選定 →今回の協議会で、キャッチコピーを決定します。

案1:水でわくわく大阪狭山

案2:めぐる恵 水未来

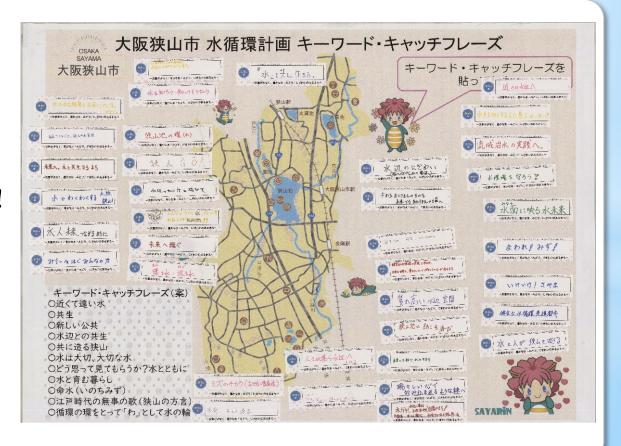
案3:まわれ!大阪狭山のみず!

案4:いけいけ!さやまGo!

案5:「水」と共に生きる。

※選定の視点

水、循環(まわる、めぐる)、未来(1400年)、 にぎわい(わくわく、いけいけ)





## 大阪狭山市水循環協議会(第5回)

【本日の審議事項】

①計画書(案)の構成、内容